

新年度が始まりました。今年度も頑張っていきましょう！

さて、年度初めは電話機やパソコンなどの移設・増設が結構多い時期です。これを機に、社内のネットワークを見直してみてもいいかがでしょうか。

ウイルス感染や情報漏洩の対策、万が一のバックアップ、無線による業務の効率化。

IT投資は上を見たら切りがありませんが、少なくとも貴社にとって、「絶対にやった方がよいこと」はあります。それだけはやってください。そうでないと、何かあった時のダメージが大き過ぎます。まずはお気軽にご相談ください。

それでは先月(3月)のITや電話の気になったニュースを振り返ってみましょう。

グーグルで検索し、ツイッターでリアルタイムの情報を得る、など、私たちが気軽に使っているデジタルサービスのほとんどはタダ(無料)です。しかし、国民の豊かさを示す統計である国内総生産(GDP)は、この「無料の豊かさ」を反映していません。こうした統計に映し出されない価値はGDPの3%以上に上るとの試算もある、という記事が3/19の日経新聞に出ていました。

確かに、提供会社は広告収入などで運営している、というのは何となくわかりますが、どうしてそれでやっていけるのか、それどころか、大儲けできているのか、いまいちピンときませんね。

もうひとつ。これもちょっとピンとこない話題です。

総務省は3/1、「国民のための情報セキュリティサイト」から「定期的にパスワードを変更しましょう」という記述を削除しました。今までの常識から言ったら「？」ですね。これは、サイバー攻撃が盛んになる中、米国などでは2016年ごろから「定期変更を要求しない方がいい」という意見が高まり、日本でも同年12月、サイバー攻撃対策を担う内閣官房の内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)が「必要なし」とする見解を示したので、総務省もそれに合わせたそうです。

なお、「定期変更を要求しない方がいい」理由ですが、頻繁に変更すると、少ない字数で覚えやすい語句を使ったり、変更前と似た語句を使ったりするようになり、結果的に他人に類推されやすくなるから、とのこと。

現状ではまだ多くのウェブサービスなどで定期的なパスワード変更を強要していますが、こうなるとこれも今後、変わっていくでしょうね。

それでは今年度もよろしくお祈りします！

ITはずっと使っていくものだから。

高石通信工業株式会社

埼玉県川口市芝4-2-4

TEL:048-269-0320

FAX:048-269-0330

電気通信工事業 許可番号 埼玉県知事 許可(般-28) 第52492号 <http://www.takaishi-net.co.jp>